

## 「馬城会賞の授与」 ～ 前程万里～

馬城会の入会式に先立ち、10時25分からやはり「講堂」で表彰式があった。表彰式は例年、在校生も全員参加するが、新型コロナの影響で、座席の間隔も広くとったため、今回は3年生のみの参加となった。

まず、3年間無欠席の26名が呼名され、代表の生徒に皆勤賞が、続いて1年間無欠席、生徒会・ホームルーム・各部活動関係に功労のあった生徒たちの各代表に表彰状が手渡された。

次に、部活動で活躍した生徒達の代表に、若駒会副会長である半谷PTA会長さんから若駒賞が授与された。

最後に、馬城会賞として、賞状（書家 遠藤苔伯氏（昭41卒）直筆）と副賞の置時計の授与が行われた。普通科1名、理数科1名である。3年間、学習面のみならず部活動など諸活動に於いて模範となってきた生徒である。

普通科からは、森さん、将来、中学校の英語の教師となり、英語を使う楽しさを伝えたいという希望をもっている。英文学科への進学が決まっている。

理数科からは、長谷さん、将来、相双地域の医療に携わりたいと考えているそうである。医学部への進学が決まったという。

しっかりとした目標をもっている兩名である。

相馬高校という学び舎で培ったいろいろなものを土台とし、新しい世界にチャレンジして欲しい。情熱をもって壁を乗り越え、夢に向かって進んで欲しい。

そんなあなたがたを、馬城会の一員として、心から応援しています。



受賞者 森さん

受賞者 長谷さん